

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】令和 1 年 10 月 31 日 (2019.10.31)

【公開番号】特開 2019-5733 (P2019-5733A)

【公開日】平成 31 年 1 月 17 日 (2019.1.17)

【年通号数】公開・登録公報 2019-002

【出願番号】特願 2017-126793 (P2017-126793)

【国際特許分類】

B 0 9 B 3/00 (2006.01)

D 2 1 C 5/02 (2006.01)

A 6 1 L 11/00 (2006.01)

A 6 1 L 2/18 (2006.01)

A 6 1 L 101/10 (2006.01)

【F I】

B 0 9 B 3/00 3 0 4 Z

D 2 1 C 5/02

B 0 9 B 3/00 3 0 4 P

A 6 1 L 11/00 Z A B

A 6 1 L 2/18 1 0 0

A 6 1 L 101:10

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 9 月 20 日 (2019.9.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

パルプ繊維及び高吸収性ポリマーを含む使用済の衛生用品由来のセルロースナノファイバー化用パルプ繊維であって、

前記セルロースナノファイバー化用パルプ繊維が、0.1 質量% 以下のリグニン含有率を有する、

ことを特徴とする、前記セルロースナノファイバー化用パルプ繊維。

【請求項 2】

前記セルロースナノファイバー化用パルプ繊維が、300 mL/h 以上の叩解度低下速度を有する、請求項 1 に記載のセルロースナノファイバー化用パルプ繊維。

【請求項 3】

前記セルロースナノファイバー化用パルプ繊維が、0.65 質量% 以下の灰分率を有する、請求項 1 又は 2 のいずれかに記載のセルロースナノファイバー化用パルプ繊維。

【請求項 4】

前記セルロースナノファイバー化用パルプ繊維が、20° 以下の水接触角を有する、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載のセルロースナノファイバー化用パルプ繊維。